

## ILSI Japan 活動報告<2021>

### 食品安全研究会

#### 【食品微生物研究部会】

1, 2 月	<p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・進捗なし</li></ul> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・NITE-ILSI Japan 連携に基づく第2回勉強会テーマを決定 勉強会テーマ：MALDI-TOF MS の日常的な「メンテナンス」</li></ul> <p>(3) チルド勉強会</p> <p>耐熱性試験法活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・打合わせにて試験内容の合意（1/14、Web 開催、11 社参加）</li><li>・2 月より上記内容に基づき検証試験を開始</li></ul> <p>ボツリヌス菌</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・打合わせにて試験概要合意 （1/12・2/3、いずれも Web 開催、5 社参加）</li></ul> <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・進捗なし</li></ul>
3, 4 月	<p>分科会活動報告</p> <p>■全体</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・2021 年 ILSI Japan 食品微生物研究部会 第1回部会および勉強会の実施 実施日：2021 年 3 月 19 日（金）13:00～15:00@Zoom 参加者：26 社 38 名</li></ul> <p>部会内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各分科会からの活動報告は下記を参照</li><li>・イルシー誌に微生物部会の活動内容が掲載されることを共有</li><li>・ILSI 会員の在籍状況を最新版にすることへの協力依頼を発信</li><li>・次回部会は 6 月を予定し、勉強会講師として、篠原さん（アサヒクオリティードイノベーションズ）にナノポアシークエンサーMinION を用いた微生物同定技術についてご講演いただく</li></ul> <p>勉強会内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・株式会社村田製作所 山崎様に「光濃縮技術を使った迅速微生物センシング」についてご講演いただいた。勉強会および部会の内容については議事録を作成し、不参加であった会員も含めメールにて共有を行った。</li></ul> <p>■芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・進捗なし</li></ul> <p>■MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・3 月 10 日（水）に NITE との連携協定に基づき、MALDI-TOF MS の『メンテナンス』をテーマとしてディスカッション会をオンラインにて実施。</li></ul> <p>参加者：合計 24 名（ILSI より 7 社 16 名、NITE より 7 名、名城大田村先生）</p> <p>内容</p>

	<p>各社から日常的なメンテナンスの実施状況やトラブル事例、疑問点をご紹介いただき活発な意見交換と情報共有を実施。微生物同定の確実な実施と精度管理レベルの向上に有用な情報として、当日不参加だった分科会メンバーも含めて議事メモの共有を実施。</p> <p>■チルド勉強会 チルド食品微生物制御に関連する2つの活動を推進中。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボツリヌス菌接種試験活動</li> </ul> <p>試験内容と試験費用の確定をうけ、チルド勉強会にて協賛企業を本募集中（協賛申込：～4月末の予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐熱性試験法検証活動</li> </ul> <p>参加企業11社においてセレウス菌耐熱性試験データ取得中（結果集約：～4月末の予定。）</p> <p>■国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗なし</li> </ul>
5, 6月	<p>活動報告</p> <p>■全体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年 ILSI Japan 食品微生物研究部会 第2回部会</li> </ul> <p>実施日：2021年6月25日（金）13:00～14:30@Zoom 参加者：27社42名</p> <p>部会内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分科会からの活動報告は下記を参照</li> <li>・ILSI Japan 事務局長のご挨拶 ILSI Japan 事務局長をご退任なされた中村英世様ならびにご着任なされた辻本信晴様よりご挨拶を頂いた。</li> <li>・次回は9月に部会を開催予定。勉強会内容は未定。</li> </ul> <p>勉強会内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社 篠原雄治 様に「ナノポアセンサーMinION（ミニオン）を用いた微生物同定技術について」についてご講演いただいた。勉強会および部会の内容については議事録を作成し、不参加であった会員も含めメールにて共有を行った。</li> </ul> <p>■芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗なし</li> </ul> <p>■MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗なし</li> </ul> <p>■チルド勉強会</p> <p>&lt;ボツリヌス菌接種試験活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加企業6社が確定し、日本缶詰びん詰レトルト食品協会（日缶協）に試験を発注（5/21）</li> <li>・日缶協と参加企業で、試験内容に関する打合わせを実施（6/8、Web開催）</li> <li>・参加企業で作成したモデル食品サンプルを日缶協に順次送付しており、試験開始は6月末頃の予定</li> </ul> <p>&lt;耐熱性試験法検証活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加企業11社においてセレウス菌耐熱性試験データ取得終了</li> <li>・結果共有と考察のためWeb打合わせ開催予定</li> </ul>

	<p>■国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊福先生（山口大学）と打ち合わせを実施しており、ガイドラインの和訳を進めることで合意している。和訳に向けた準備を進めている段階。</li> </ul>
7, 8 月	<p>活動報告</p> <p>■全体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年 ILSI Japan 食品微生物研究部会 第3回部会を計画中 実施日予定日：2021年9月17日（金）13:00～14:30@Zoom 勉強会：日本板硝子株式会社（高山様） 演題（仮）：モバイル リアルタイム PCR 装置による DNA/RNA 迅速測定 のアプリケーション</li> </ul> <p>勉強会内容</p> <p>■芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗なし</li> </ul> <p>■MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗なし</li> </ul> <p>■チルド勉強会</p> <p>&lt;ボツリヌス菌接種試験活動&gt;</p> <p>日缶協にて、耐熱性試験に供するボツリヌス菌芽胞の調製およびリン酸バッファーでの予備試験を実施。</p> <p>今後、リン酸バッファーでの本試験、各社モデル食品サンプルでの耐熱性試験を順次実施予定。</p> <p>&lt;耐熱性試験法検証活動&gt;</p> <p>参加企業11社にて、耐熱性試験データを共有および考察した（7/1 Web 打合せ実施）。</p> <p>今後、第3弾試験として同一ロットの芽胞液による検証を進める。</p> <p>■国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗なし</li> </ul>
9, 10 月	<p>各分科会からの活動報告内容</p> <p>■芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗なし。</li> </ul> <p>■MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NITE-ILSI 連携協定に基づくディスカッション会の日程調整（11月末～12月上旬で実施予定）。</li> </ul> <p>■チルド勉強会</p> <p>(1) ボツリヌス菌接種試験活動</p> <p>日缶協にて、低温発育性ボツリヌス菌の芽胞を供したリン酸バッファーおよび各社モデル食品サンプルでの耐熱性試験を実施（結果確定は22年1月の予定）。</p> <p>(2) 耐熱性試験法検証活動</p> <p>第3弾検証として、芽胞液を揃えた検証案について打合せを実施（10月4日 Web 開催）。</p> <p>試験案を確定し、現在芽胞液を調製中。</p> <p>■国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <p>“Statistical Aspects of Microbiological Criteria Related to Foods” の和訳に向けた協力企業の募集を実施。</p>
11, 12 月	分科会活動報告

■全体

・2021年 ILSI Japan 食品微生物研究部会 第4回部会および勉強会の実施

実施日：2021年12月9日（木）13:00～14:30@Zoom

参加者：27社49名

部会内容

・各分科会からの活動報告は下記を参照

・2022年度より以下の部会長団で活動を推進することを合意。

部会長：関本様（三菱ケミカル）

副部会長：中川様（アヲハタ）

副部会長：織田島様（日本ハム）

勉強会内容

・公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 研究所 食品微生物学研究室 山口様に「容器詰食品で問題となる微生物と変敗」についてご講演いただいた。勉強会および部会の内容については議事録を作成し、不参加であった会員も含めメールにて共有を行った。

■芽胞菌研究分科会

・進捗なし

■MALDI-TOF MS 研究分科会

NITE-ILSI 連携協定に基づくディスカッション会の開催

（12月3日オンライン）

主な議題

・MALDI 微生物分析の最新情報の共有

・日常的な微生物同定分析のトラブル事例等の共有

・MALDI 公開データの活用に向けた意見交換

■チルド勉強会

(1)ボツリヌス菌接種試験活動

・公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会より、低温発育性ボツリヌス菌の芽胞を供したリン酸バッファーでの耐熱性試験の中間報告を実施

（結果確定は22年1月の予定）

・中間報告をうけ、参加企業6社にて情報交換のための協議を開催（12/15、Web開催）

(2) 耐熱性試験法検証活動

第3弾検証として、同一の芽胞液を使用した耐熱性試験を各社にて実施中（22年1月結果〆切）

■国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会

以下の読み合わせを2回実施

FAO/WHO Microbiological Rsk Assesment Series 24 "Statistical Aspects of Microbiological Criteria Related to Foods"